

公 告

分任契約担当官  
陸上自衛隊九州補給処  
調達会計部長 園田 直樹



以下のとおり一般競争入札を実施するので、「入札及び契約心得」及び「契約条項」を承知のうえ参加されたい。

1 入札事項

契約実施計画番号		調達要求番号		物品番号		仕様書番号	
6SNE1SA00350		6SP61A40001 0001					
品名 または 件名							
屋外貯蔵タンク清掃・点検							
部品番号 または 規格							
仕様書のとおり							
使用器材名							
数 量	単 位	銘 柄	使 用 期 限 等	グ ル ー プ	指 定	検 査	包 装
1.00	EA						
納地または工事場所				引 渡 場 所			
九 処							
搬 入 場 所				納 期 または 工 期			
				令和8年7月31日 (金)			

2 競争参加資格

次のいずれかであること  
全省庁統一資格の「役務の提供等」に係る等級がA、B、C、D等級であること  
ただし、細部は注意事項による。

3 契約条項を示す場所

陸上自衛隊目達原駐屯地 九州補給処 調達会計部契約課

4 説明会及び入札執行の日時場所

説明会日時場所：実施しない。  
入札日時場所：令和8年6月12日 (金) 14時00分 九州補給処総務部管理課糧食班幹部食堂

5 保証金

入札保証金：免除 契約保証金：免除

6 落札決定方式及び契約方式

落札決定方式：総品目総額 契約方式：一般競争

7 注意事項

(1) 入札参加資格者

- ア 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結の為に必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- イ 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。
- ウ 「資格審査結果通知書 (全省庁統一資格)」は令和7・8・9年度を保有し、競争参加可能地域が九州・沖縄の参加資格を有するものであること。
- エ 契約担当官等から指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- オ 大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- カ 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は、製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- キ 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由を該当する旨指名停止権者が認めた場合には、この限りではない。

(2) 入札の方法

- ア 同価の場合は抽選により決定する。予定価格に達しなかった場合は、再度入札を実施する。また、郵便による入札参加者が含まれる場合においては令和8年6月18日 (木) 09時00分に再度入札を実施する。
- イ 落札決定にあたっては、入札書に記載された当該金額の10% (軽減税率対象品目については8%) に相当する額を加算した金額をもって落札金額とするので、各入札者は消費税課税、免税事業者を問わず見積もった金額の110分の100 (軽減税率対象品目については108分の100) に相当する金額を入札書に記載すること。

(3) 違約金

- ア 落札者が「入札及び契約心得」に従って契約の締結手続きをしない場合には、落札者が契約締結に応じないものとみなし、落札価格の100分の5以上を違約金として徴収する。
- イ 契約者がその契約上の義務を履行しない場合は、契約金額の100分の10以上を違約金として徴収する。

(4) 入札の無効

- ア 入札参加資格の無い者又は参加制限されている者が行った入札
- イ 入札金額が明瞭でない入札及び入札者が誰であるか識別しがたい入札
- ウ 入札執行時刻に遅延した入札
- エ その他入札に関する条件に違反した入札

(5) 契約書等作成の要否

- ア 契約金額が100万円以上は請書、250万円を超える場合は契約書を作成する。
- イ 適用する契約条項  
「役務請負契約条項」  
「談合等の不正行為に関する特約条項及び暴力団排除に関する特約条項」

(6) その他

- ア 公共事業からの暴力団排除を推進するための措置として、九州補給処ホームページ「入札等参加者心得」第9章を確認し、入札書余白に「当社は入札及び契約心得に定める暴力団排除に関する事項について誓約いたします。」と記載すること。
- イ 入札関係委任を受けた者は、入札前にあらかじめ委任状を提出すること。
- ウ 郵便による入札の場合は、入札期日の前日令和8年6月11日(木)17時00分までに必着するように送付すること。その際、送付する封筒の表に  
「入札件名、〇月〇日〇〇〇〇の入札書在中」と明記するとともに、事前に調達会計部契約課担当まで電話連絡すること。
- エ その他入札及び契約心得を厳守すること。  
掲示場所：陸上自衛隊九州補給処調達会計部契約課事務室及び陸上自衛隊九州補給処ホームページ
- オ 「資格審査結果通知書」の写しを入札開始前までに提出すること。
- カ 第7項第1号カの「資本関係又は人的関係のある者」については、入札等参加者心得を参照
- キ 入札室へのパソコン・タブレット・スマートフォン(画面サイズ7.0インチ以上)の持込は禁止
- ク 最低価格の入札金額が契約担当官等が定める調査基準額に該当する場合は、入札価格の内訳書等といった積算資料等を提出していただくよう依頼する可能性があります。
- ケ 積算資料等の提出に応じていただけない場合又は不十分な場合は、その旨説明を求める可能性があります。
- コ 積算資料等の提出・説明に応じない場合又は不十分な場合は、「契約の内容に適合した履行がされないおそれがある」ものとして落札者としなない可能性があります。

(7) 公告掲示場所




- ア 目達原駐屯地調達会計部
- イ 陸上自衛隊九州補給処ホームページ <https://www.mod.go.jp/gsdw/wae/info/nyusatu/dep/index.htm>

(8) 問い合わせ先

- ア 住所等  
〒842-0032  
佐賀県神埼郡吉野ヶ里町立野7-1  
TEL 0952-52-2161  
FAX 0952-52-3748  
mail: fin-wadep@inet.gsdw.mod.go.jp
- イ 入札に関すること  
九州補給処調達会計部契約課 第2契約班 担当 屋地 (内線2319)

表紙共6枚

# 屋外貯蔵タンク清掃・点検

件名		屋外貯蔵タンク清掃・点検		
図名		表紙		
縮尺		図面 番号	1/6	作成 年月日
総務部長	図示	管理課長	補給班長	8.5.13
			燃料係長	
				
				

陸上自衛隊目達原駐屯地 九州補給処総務部管理課

# 仕様書

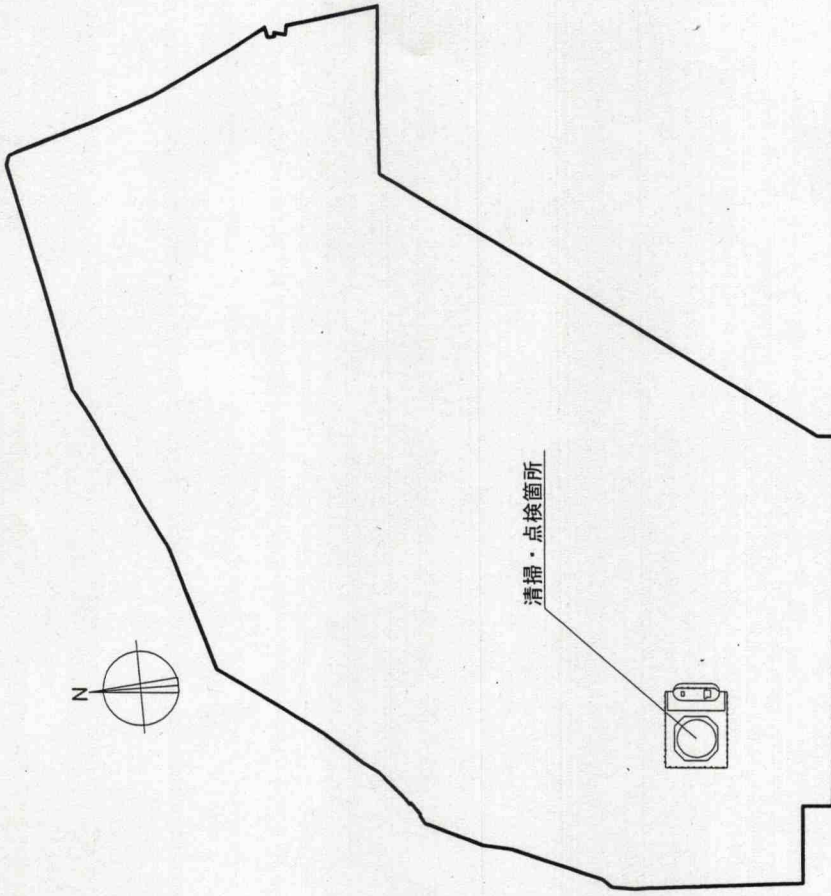
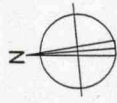
- 1 件 名：屋外貯蔵タンク清掃・点検
- 2 場 所：佐賀県神埼郡吉野ヶ里町立野7番1 陸上自衛隊 目達原駐屯地
- 3 概 要：準特定屋外タンク貯蔵所の新基準適合基準に資する点検、清掃を実施する  
屋外覆土式燃料タンク(1基)内部の清掃、点検  
タンク容量 659kl 油種 JetA-1
- 4 清掃  
(1) 清掃施工要領  
ア 上部及び下部マンホールを開放し内部の安全を確認後立ち入り、天井、側面、支柱、底部スラッジ、スケール、錆を全面的に高圧水により洗浄し、剥離しない部分は手作業とする。  
イ 清掃の最終仕上げは、ウエス等により側面高さ1.5m及び底部部分を十分拭き取り内部点検が可能となる状態にする。  
ウ マンホール、各バルブ等を取り外した箇所は表面を研磨・点検・調整を行いあわせてパッキン・ボルトナットの交換も実施する。  
エ 残油(デッドストック)70klは、請負業者の準備するポンプにより汲み上げを実施し、68klをタンクローリーで鳥栖分屯地(佐賀県鳥栖市田町1089-1)のタンクに運搬、うち20klは作業終了後にタンクに返送する。
- (2) スラッジ等の処理  
スラッジ、スケール、錆、残油及びウエス等の汚物は廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき請負業者が撤出処理する。また、駐屯地内に一時保管する場合は金属製蓋付容器で保管すること。作業終了後にマニフェスト(E票)の写しを1部、監督官に提出する。
- 5 点検・整備  
(1) 項目  
ア 外観目視点検  
イ タンク内部全体の状態及び底面下部の腐食、損傷、変形(たわみ)の有無  
イ 磁粉探傷検査  
(ア) マンホール、ドレン、バルブ等の溶接部について異常の有無  
(イ) 底板溶接部、側板溶接部、底板と側板の隅肉溶接部について異常の有無  
ウ 超音波肉厚測定  
(ア) 底板1000mmピッチ  
(イ) ドレン廻り(1000mmの範囲)100mmピッチ  
(ウ) 底板(側板から500mmの範囲)100mmピッチ  
(エ) 側板円周方向2000mm、縦方向100mmピッチ3点以上
- エ 真空試験  
(ア) 底板と側板の溶接線(隅肉溶接線)の異常の有無  
(イ) 底板上溶接線の異常の有無  
(ウ) 底板と当て板の溶接線の異常の有無  
オ 浸透探傷検査  
(ア) 底板×側板の溶接線部についての異常の有無  
(イ) 給油管、送油管、ドレン管及び側マンホール内部の溶接線の異常の有無  
カ 形状測定  
(ア) 底板8等分1mピッチ  
キ 角度測長測定  
(イ) 底板と側板の角度測定16等分  
ク アトモスバルブ整備  
分解整備を行い、整備後はバルブ金網等をステンレス製に交換すること。
- (2) 測定方法等  
ア 外観目視検査  
目視による外観検査  
イ 磁粉探傷検査  
(ア) 試験方法 極間法による湿式連続法  
(イ) 適用基準 JIS B 8501(鋼製石油貯槽の構造)  
JIS G 0565(鉄鋼材料の磁粉探傷試験方法及び磁粉様相の分類)  
危険物の規制に関する規則  
(ウ) 規則等  
(エ) 通電時間 5秒以上

- ウ 超音波肉厚測定  
ハルス反射式超音波厚さ計による厚さ測定  
(ア) 測定方法 直接接触によるハルス反射式超音波厚さ測定  
(イ) 判定方法 発泡剤を用いた真空箱による漏れ検査
- エ 真空試験  
(ア) 測定方法 真空度 400mm/Hg以上  
(イ) 判定方法 溶剤除去性染色浸透探傷検査
- オ 浸透探傷検査  
(ア) 測定方法 浸透時間10分以上  
(イ) 判定方法 浸透時間10分以上
- カ 溶接ゲージ又はベベルプロトテクターによる測定  
形状測定  
レベル測定
- キ レベル測定  
角度測定
- ク 溶接ゲージ又はベベルプロトテクターによる測定  
アトモスバルブ検査  
分解整備後に、作動試験を実施すること。

- (3) 報告書  
検査、測定結果報告書は欠陥の種類、分類、位置、寸法(深さ、長さ)等を詳細に記入し、複製可能な用紙に記入の上、3部提出すること。
- (4) その他  
磁粉探傷検査、肉厚測定は社団法人日本非破壊検査協会(NDI)技術認定証明技術者で該当試験項目の有資格者並びに有効期間のある者でなければならぬ。  
点検、試験方法については事前に監督官の承認を得ること。
- 6 安全管理(清掃・点検)  
(1) 請負業者は現場責任者(清掃技術員)を指名し、監督官に届け出ること。  
(2) 清掃技術員は危険物取扱者乙種四類以上の有資格者でなければならぬ。  
(3) 駐屯地諸規則、危険物関係法令等を遵守し安全に作業しなければならぬ。  
(4) タンク開放前の換気作業は原則としてタンク上部へ空気を排出するものとする。  
(5) タンク内に入る際は、酸素等の濃度測定を実施し、安全を確認し作業を行うものとする。  
(6) 休憩時の喫煙は定められた場所のみで行うものとする。  
(7) 作業に伴う塗装剥離部分は、シルバークロムを使用し補修塗装を実施するものとする。

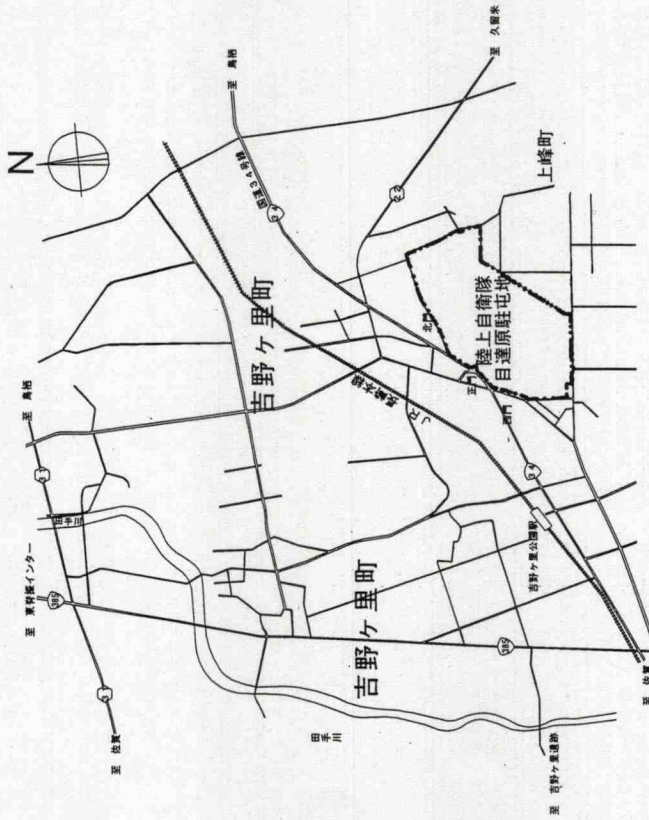
- 7 その他  
(1) 請負業者は施工実施にあたり、仕様書及び現地に於いて、相違・疑義あるいは不明な点が生じた場合は、監督官と協議しその指示に従うものとする。  
(2) 請負業者は施工実施にあたり、本役務以外の他の部位を汚破損した場合には、請負業者の責任により原形に復旧するものとする。  
(3) 請負業者は施工実施にあたり、安全管理に留意すると共に施工終了後は現場の整理整頓、清掃を実施するものとする。  
(4) 本役務に際して、本仕様書に明記なき事項についても施工上当然処置すべき事項は、請負業者の負担で実施するものとする。  
(5) 作業写真等は、デジタルカメラ等を使用し、着工前、使用材料、各工程、完成及び監督官の指示する所を撮影し、監督官に1部提出するものとする。  
(6) 入出庫、物品の搬入、搬出、提出書類等は部隊で定めた規則によるものとする。  
(7) 本清掃・点検の使用する電気、水の使用は請負業者が負担するものとする。  
(8) 本役務実施の際は、十分な安全対策を講じ、常に注意を怠らぬものとする。万が一事故が生じた際は速やかに監督官に報告及び対処するものとする。なお、その際官制としての補償は、一切行わない。請負業者責任とし、速やかに原形に復元するものとする。  
(9) 本役務は、タンク残量等を考慮し監督官と調整し、7月14日までに完了するものとする。  
(10) 本役務に必要な官公庁(消防署)への手続・申請(変更許可の申請、仮使用の承認申請、変更の完成検査申請等)料は請負業者が実施、負担するものとする。

件名	屋外貯蔵タンク清掃・点検		
図名	仕様書		
縮尺	図面 番号	2/6	作成 年月日 8.5.13
陸上自衛隊目達原駐屯地 九州補給処総務部管理課			



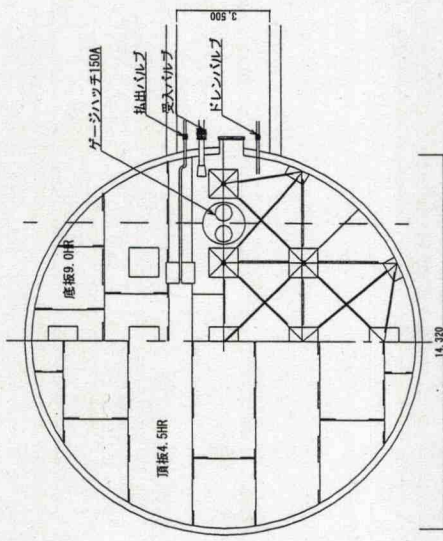
清掃・点検箇所

目達原駐屯地配置図 1/6000



目達原駐屯地周辺案内図 1/30000

件名	屋外貯蔵タンク清掃・点検		
図名	案内図・配置図		
縮尺	図面番号	3/6	作成年月日
陸上自衛隊目達原駐屯地			九州補給処総務部管理課
			8.5.13



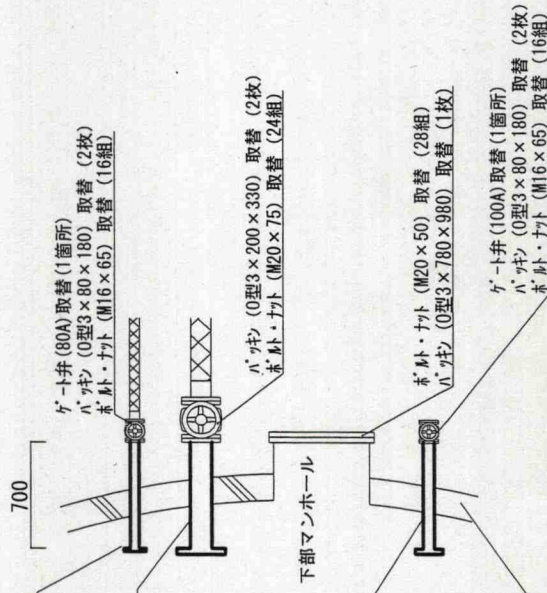
タンク平面図 S=1:200

SGP80A交換 (ボルトナット、パッキン含む)  
 ※交換後配管にFRPライニング  
 処置を実施する

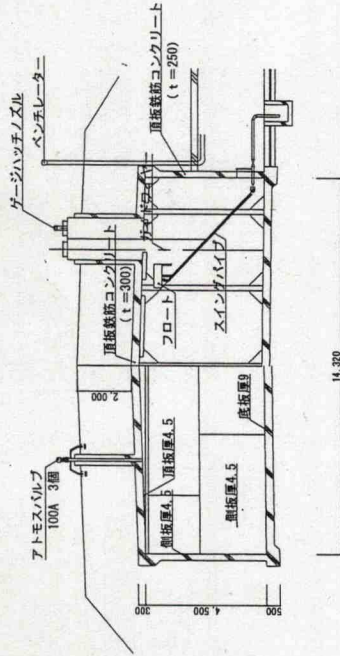
SGP200A交換 (ボルトナット、パッキン含む)  
 ※交換後配管にFRPライニング  
 処置を実施する

SGP100A交換 (ボルトナット、パッキン含む)  
 ※交換後配管にFRPライニング  
 処置を実施する

コンクリート厚: 250mm

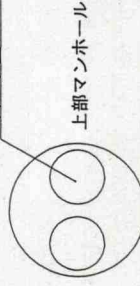


下部マンホール平面詳細図 S=1:50



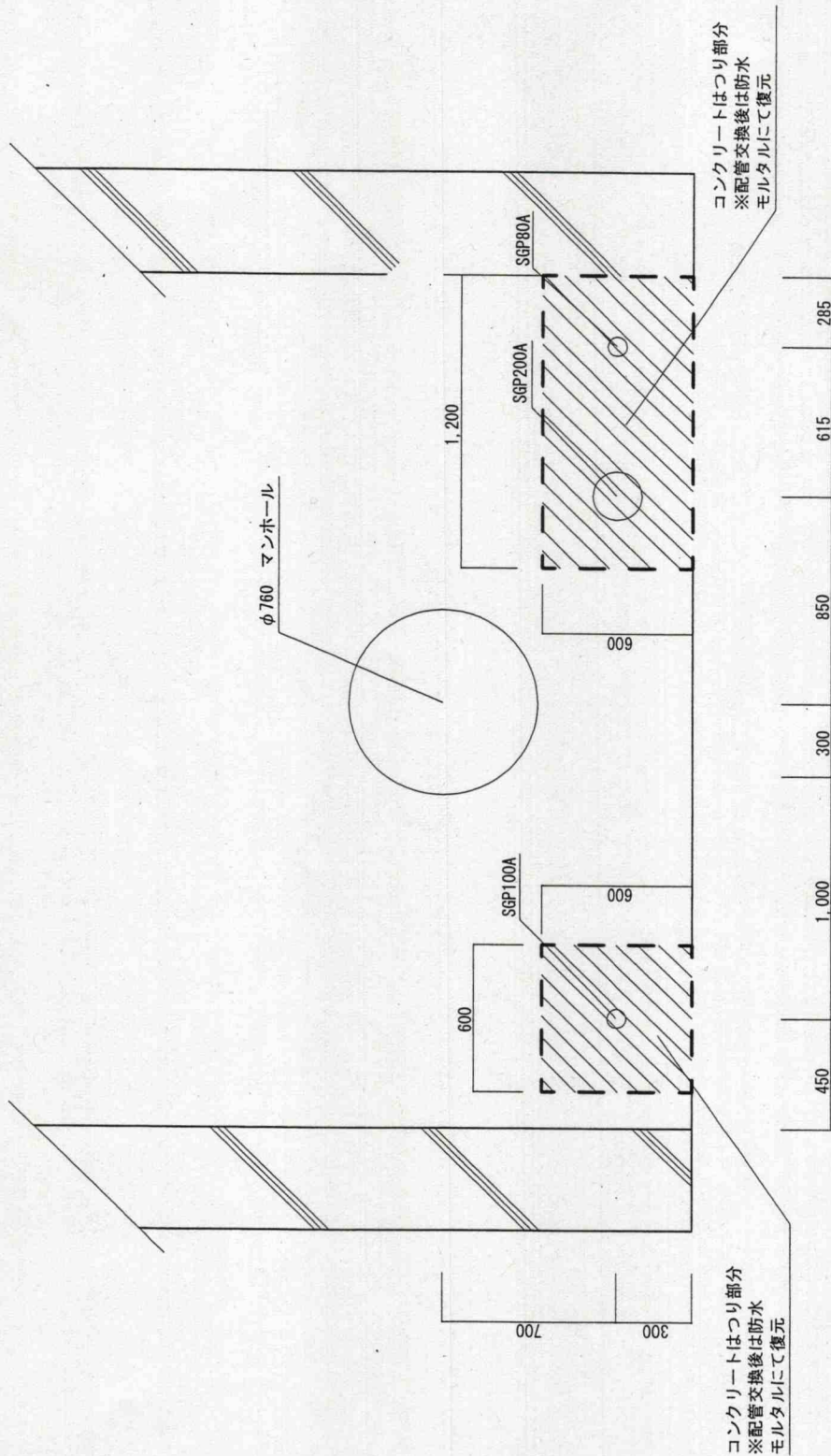
タンク断面図 S=1:200

ボルト・ナット (M16x30) 取替 (20組)  
 パッキン (0型3x600x750) 取替 (1枚)



上部マンホール平面詳細図 S=1:50

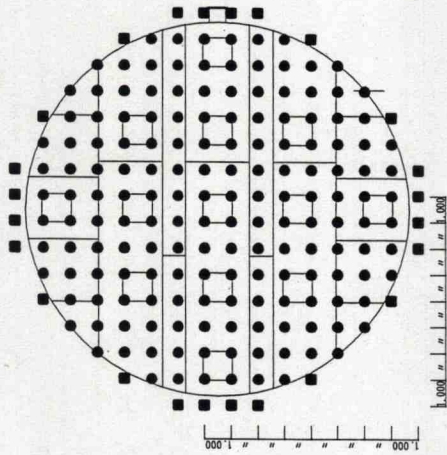
件名	屋外貯蔵タンク清掃・点検		
図名	平面図・断面図・詳細図		
縮尺	図示	図番	作成
	4/6	4/6	8.5.13
			年月日
陸上自衛隊目達原駐屯地 九州補給処総務部管理課			



隧道内タンク側立面図 1/20

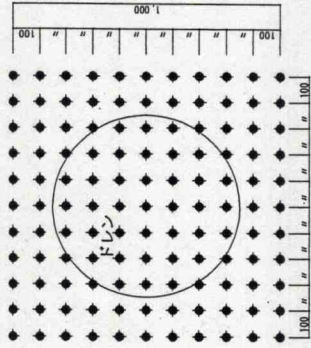
凡例  
 — — : コンクリートカッター入れ部分を示す

件名	屋外貯蔵タンク清掃・点検		
図名	立面図		
縮尺	図示	図番	作成
		番号	年月日
		5/6	8.5.13
陸上自衛隊目達原駐屯地 九州補給処総務部管理課			

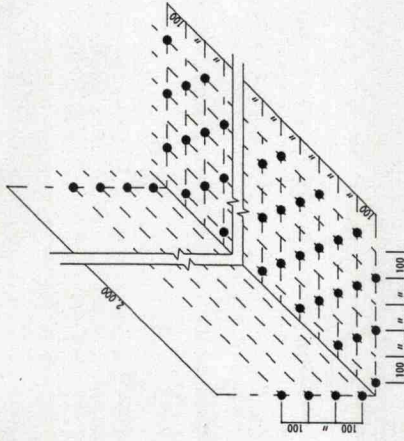


タンク底板肉厚測定図 S=1:200

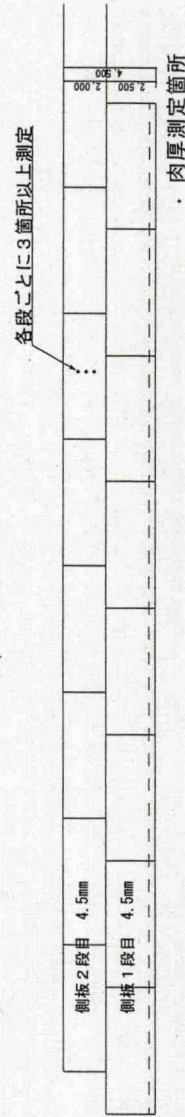
●測定点 (1m x 1m)  
■かさなり点 (底板)



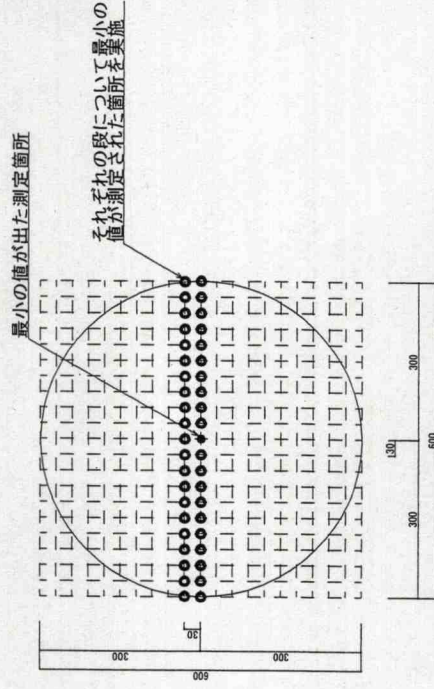
ドレン部肉厚測定詳細図 S=1:20



底板・側板部肉厚測定詳細図 S=1:20



側板測定箇所図 S=1:200



側板最小値測定点詳細測定図 S=1:10

件名	屋外貯蔵タンク清掃・点検		
図名	測定箇所詳細図		
縮尺	図面番号	作成年月日	作成年月日
	図示	6/6	8.5.13
陸上自衛隊目達原駐屯地 九州補給処総務部管理課			